

STYLING EFFECT VELLFIRE/ALPHARD

Ver. **F**

取付説明書

DAMD

Styling Effect

■ 取り付け前に必ずお読み下さい ■ この度は当製品をお買上げ頂き誠にありがとうございます。取付作業を行なう前に必ず製品の仮合わせ及び付属品の確認を行なってください。また、下記注意事項を必ず読み、安全に作業を行なって下さい。

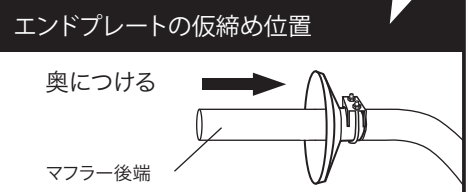
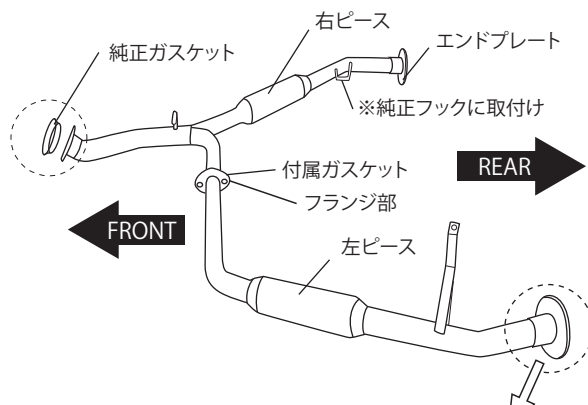
● 本製品を取付ける際には、車両を必ず平らな場所に停めて作業を行なってください。 ● サイドブレーキを引き、必ずエンジンを停止させてください。 ● 電装品が関係する商品の場合には必ずバッテリーのマイナス端子を外し、作業を行なってください。

※ 本製品を取付けの際には、STYLING EFFECT VELLFIRE/ALPHARD RearUnderSpoilerの取付説明書も参照しながら、作業を行なって下さい。

マフラーを装着する場合

■ マフラー取付手順 ■

1. 純正マフラーのリアピースを取り外します。(※純正ガスケットは流用します。)
2. 左右リアバンパー側面の純正アンダーカバーを取り外します。(図2参照)
3. 左右マフラーの後端にエンドプレートを仮締めします。
※この段階では、エンドプレートがスポイラーに当たらないように奥まで差し込んでおく。
4. マフラーの右ピースを純正マフラーと同じ位置に取付け、ボルト類を仮締めします。
5. マフラーの左ピースを車両に合わせ、左右のマフラー出口が同じ位置に来るように調整します。
6. 車両左後のフレームの穴2箇所の前部よりL字金具を差し込み、
トップの切った部分の後部に穴位置に合わせて防振ゴム「D」をL字金具「I」に固定します。
(図3参照)
7. マフラーの左ピースのステー部を防振ゴム「D」に固定し、右ピースのフランジ部にガスケットを
挟み、ボルト「B」で仮止めします。
8. 再度左右のマフラー出口が同じ位置に来るように調整し、全てのボルト・ナットを本締めします。
9. エンドプレートとリアスポイラーとのクリアランスを調整し、U字クランプ「H」を本締めします。



構成部品表

A	ガスケット	1	F	スプリングワッシャー	2
B	ボルト	2	G	エンドプレート	2
C	ナット	2	H	U字クランプ	2
D	防振ゴム	1	I	L字金具	1
E	ナット	2			

図3 車両フレーム部

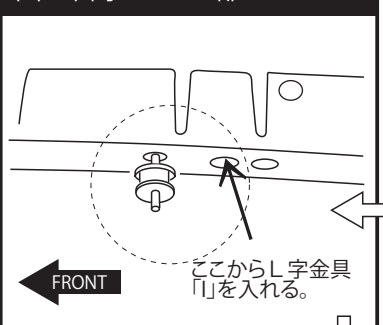


図1

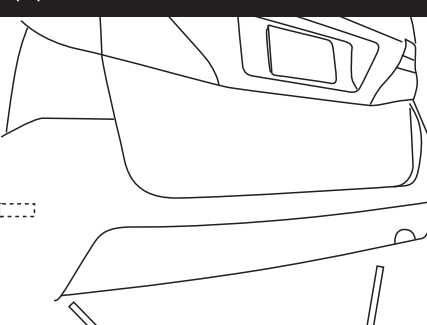


図4 防振ゴム取付け

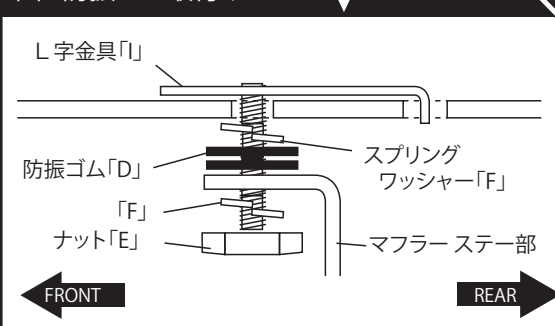


図2

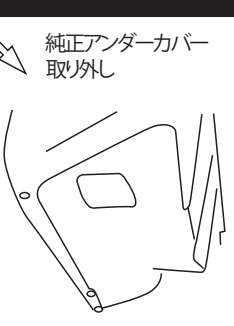
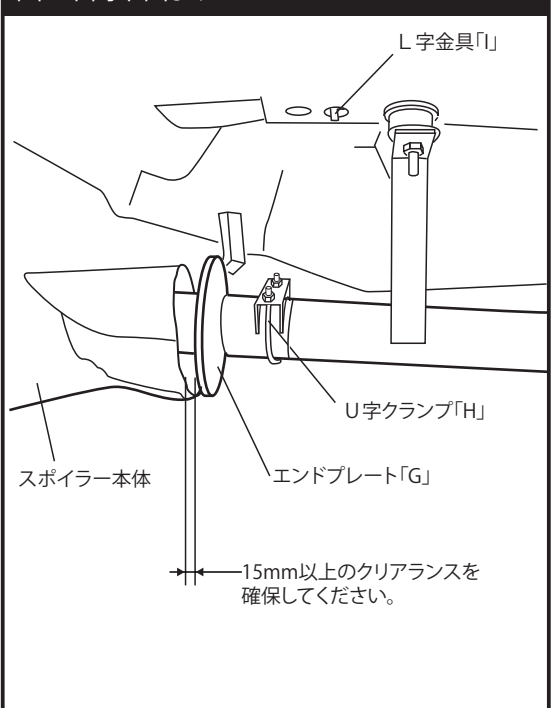


図5 車両下面より



マフラーカッターを装着する場合

■ マフラーカッター取付手順 ■

1. 純正マフラーを取り外します。
2. 純正マフラーの出口部分をカットします。※切断後は防錆処理を必ず行ってください。(図6参照)
3. 安全のため、切断面はディスクグラインダー等でバリを除去してください。
4. 純正マフラーを車両に戻します。
5. マフラーカッターをカットした部分に差し込み、周囲に干渉や接触しないことを確認しながら、
ボルト「J」で仮止めします。(図7参照)
6. 車両後方から見て、マフラーカッター出口が中央に来るように調整してください。(図8参照)
7. ナット「J」でボルト「J」をロックし、ホースバンド「K」を締め付けます。
8. 左側マフラー出口部分には、IS-Fフィニッシャーにトラスボルト「L」、スプリングワッシャー「M」、
平ワッシャー「N」を用い、インナーカバーを被せて取り付けます。(図9参照)

図6 純正マフラーの切断

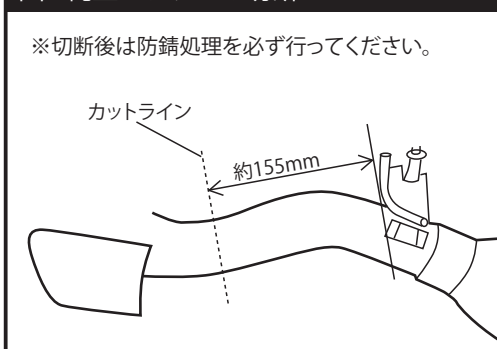


図7 マフラーカッターの差し込み

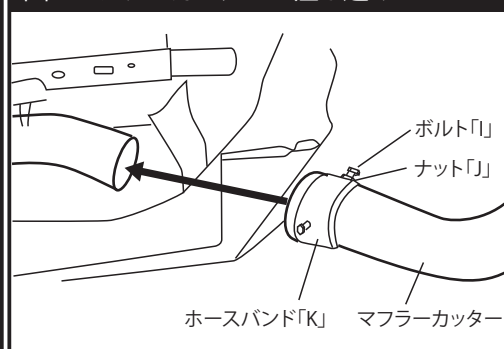


図8 後方から見たクリアランスの確保

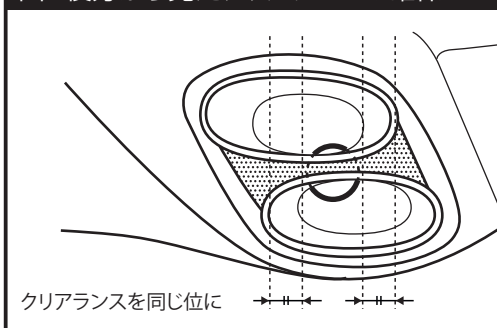
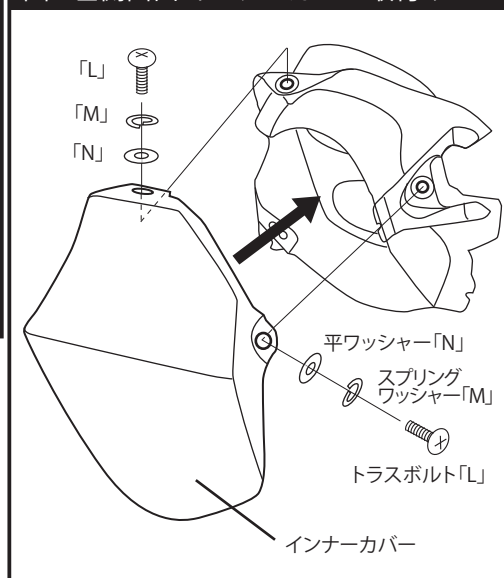


図9 左側出口 インナーカバー取付け



構成部品表

I	ボルト	3
J	ナット	3
K	ホースバンド	1
L	トラスボルト (M6 × 1.5mm)	2
M	スプリングワッシャー	2
N	平ワッシャー	2